

令和3年12月20日
住民接種担当部

新型コロナウイルスワクチン住民接種の実施状況について

1 主旨

12月1日から、新型コロナウイルスワクチンの追加接種（3回目接種。以下、「3回目接種」という。）を開始した。

この間、国は3回目接種について、2回目接種からの間隔を8か月以上の経過を待たずに実施する場合の取扱いを示したほか、令和4年3月分までのワクチン供給に関し、1・2回目接種でファイザー社ワクチン（以下、「ファイザー」という。）を接種した人数分のファイザーは供給されず、不足分はモデルナ社ワクチン（以下、「モデルナ」という。）で補うこと等を示した。

また、第6波や新たな変異ウイルス「オミクロン株」の世界的な流行が懸念される中で、引き続き、1・2回目接種の促進も求められている。

さらには、12月20日から接種証明書の電子化が開始され、電子申請・自動交付への対応を行う。

これらの課題への区の対応を、以下のとおり報告する。

2 国の動向

(1) モデルナ3回目接種の承認

国は12月16日に、モデルナの3回目接種を認める特例承認を行い、12月17日から3回目接種での使用が可能となった。

■モデルナの1・2回目接種と3回目接種の比較（特例承認の内容）

項目	1・2回目接種	3回目接種
対象者	12歳以上の方	18歳以上の方
接種間隔	1回目の接種後、通常、4週間の間隔をおいて2回目を接種する。	2回目の接種から少なくとも6か月経過（※）した後に3回目の接種を行うことができる。
接種量	1回0.5mL	1回0.25mL

※国からは、一部の対象者を除き、原則8か月経過後に3回目接種を行うこととされている。

■（参考）ファイザーの1・2回目接種と3回目接種の比較（特例承認の内容）

項目	1・2回目接種	3回目接種
対象者	12歳以上の方	18歳以上の方
接種間隔	1回目の接種後、通常、3週間の間隔をおいて2回目を接種する。	2回目の接種から少なくとも6か月経過した後に3回目の接種を行うことができる。
接種量	1回0.3mL	1回0.3mL

(2) 2回目接種完了から8か月以上の経過を待たずに3回目接種を実施する場合の取扱い
国は12月17日に、以下のとおり、2回目接種完了から8か月以上の経過を待たずに3回目接種を実施する場合の取扱いを自治体に通知した。

区は当該通知を踏まえ、高齢者施設の入所者及び従事者については、以下の3のとおり対応する。その他の対象者については、対応を検討のうえ、あらためて報告する。

① 2回目接種の完了から6か月以上経過した後に3回目接種が可能な対象者

- ・医療従事者等
- ・高齢者施設等の入所者及び従事者、通所サービス事業所の利用者及び従事者並びに病院又は有床診療所の入院患者

※3回目接種の実施時まで自治体から接種券を発行することが困難な場合は、国が定める方法により、接種券がなくても接種を行うことができる。

② 令和4年2月以降、2回目接種の完了から7か月以上経過した後に3回目接種が可能な対象者

- ・上記①に含まれない高齢者

2 区の接種率（12月17日現在の1・2回目接種完了者）

年代	対象者人口	1回目接種済み		2回目接種済み		
		人数	割合	人数	割合	
A 高齢者合計	185,902	175,860	94.6%	174,309	93.8%	
75歳以上	98,261	96,165	97.9%	95,132	96.8%	
65歳～74歳	87,641	79,695	90.9%	79,177	90.3%	
B 高 齢 者 以 外	60歳～64歳	48,018	44,523	92.7%	44,068	91.8%
	50歳～59歳	138,134	123,060	89.1%	121,323	87.8%
	40歳～49歳	155,278	129,722	83.5%	127,263	82.0%
	30歳～39歳	131,270	103,366	78.7%	100,210	76.3%
	20歳～29歳	117,375	86,471	73.7%	82,982	70.7%
	16歳～19歳	28,563	22,486	78.7%	21,761	76.2%
	12歳～15歳	28,308	17,323	61.2%	16,702	59.0%
c VRS未登録の個別接種分		1,754		3,600		
合計（A + B）	832,848	704,565	84.6%	692,218	83.1%	

※対象者人口は、令和3年7月時点の人口数

※1・2回目接種済み数はVRSの数値(令和4年3月末時点の年齢で集計)。VRSで2回目接種のみ登録されている場合は、同数を1回目接種に計上

※各項目の割合は、対象者数に占める割合

3 高齢者施設入所者・従事者に対する前倒し接種の実施

区は、新型コロナウイルス感染による重症化リスクの高い高齢者が居住する特別養護老人ホーム等の入所者及び従事者を対象とした3回目のワクチン接種については、2回目の接種から8か月以上の経過を待たず、可能な限り前倒して実施することで、施設内感染を抑止することによる施設機能の維持を図る。

(1) 対象施設（参考：区内 224 施設 ※12 月 1 現在）

- ・特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設
- ・特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護を提供する施設
- ・養護老人ホーム、軽費老人ホーム、有料老人ホーム
- ・サービス付き高齢者向け住宅

(2) 対象者数

約 15,000 人（入所者：約 7,800 人、従事者：約 7,200 人）

(3) 実施方法

接種を行う体制 ※以下の A 又は B を施設が選択。

A) 施設の配置医、嘱託医、協力医療機関による施設内接種

B) 区が委託する事業者による施設への巡回接種

（1 月中旬から 1 チーム、以降、2 月中旬までに段階的に 6 チーム確保）

(4) 実施スケジュール

当面、特別養護老人ホームについて 12 月 23 日に 2 施設、12 月 25 日に 1 施設の入所者及び従事者を対象に接種を開始し、1 月以降、順次前倒して接種を進める。

※3 月中を目途に、上記（1）の対象施設の接種を完了させる。

4 ワクチンの供給比率を踏まえた 3 回目接種計画の変更

令和 4 年 2 月から 3 月に使用する 3 回目接種用ワクチンの供給量は、ファイザーとモデルナの比率が概ね 54 : 46 となる予定であり、1・2 回目接種でファイザーを接種した人数分のファイザーは供給されず、不足分はモデルナで補うこととされている（区民全体の接種比率は、ファイザー：モデルナ＝約 72 : 28）。

また先般、国は令和 4 年 3 月からモデルナを使用して職域接種を実施すると決定したほか、東京都も大規模接種会場を設ける予定であり、こうした接種機会の拡大により、区の集団接種会場等での接種対象者数が減少する等の影響が見込まれる。

こうした動向を踏まえ、10 月に策定した接種計画を以下のとおり変更する。

(1) 変更の考え方

- ・モデルナは、ファイザーの不足分として供給される分も含め、区の集団接種会場で使用する（※）。各集団接種会場では 1 種類のみワクチンを使用することとし、ファイザーとモデルナを使用する会場の割り振りを見直す。また、高齢者施設入所者等以外の高齢者に対する前倒し接種等を含む対応として、一部の会場の開設時期を早める。
- ※3 回目接種ではモデルナの用量が 1・2 回目の半量（0.25mL）となる予定であり、1 バイアルから 15 回以上採取する。このためワクチンの廃棄を少なくする観点等から、集団接種で使用する。
- ・医療従事者や高齢者施設入所者・従事者への接種、及び病院・診療所等での個別接種はファイザーを使用する。

- ・ 1・2回目接種で職域接種や大規模接種で接種を受けた人数（約 19 万人）の約 65%（約 12.6 万人）が、3回目接種でも職域接種等を受けると想定する。
- ・ 令和 4 年 4 月以降のワクチン供給見通しが未だ国から示されていないことから、今回の計画の見直しでは、令和 4 年 4 月以降も令和 4 年 2～3 月と概ね同等の比率（54:46）で各ワクチンが供給されると想定する。
- ・ 上記のほか、モデルナを使用する会場の開設日数を増やすなど、接種対象者数に応じた調整を行う。

（2）主な変更点

① 集団接種会場における使用ワクチン及び開設時期の変更（変更箇所、太字下線）

a ファイザーを使用する会場（7会場）

会場名	開設時期
保健医療福祉総合プラザ（うめとびあ内）	開設中
旧二子玉川仮設庁舎 A 棟 1 階	
世田谷文化生活情報センター	2月8日～ （変更前 2 月 14 日の週）
北沢タウンホール	2月9日～ （変更前 2 月 14 日の週）
砧総合支所（砧区民会館・区民集会所）	2 月 16 日～
烏山区民センター（烏山区民会館）	2 月 15 日～
玉川区民会館（集会室）	3月14日の週 （変更前 4 月 4 日の週）

b モデルナを使用する会場（6会場）

会場名	開設時期
旧二子玉川仮設庁舎 B 棟	2月1日～ （変更前 2 月 21 日の週）
弦巻区民センター <u>（ファイザー⇒モデルナに変更）</u>	2 月 14 日の週
宮坂区民センター	2 月 28 日の週
代田区民センター	
粕谷区民センター	
区立大蔵第二運動場（体育館）	3 月 14 日の週

※今後、国の動向により、各会場の使用するワクチンや開設時期は変更する場合がある。

② 職域接種や大規模接種による接種見込者数の追加

1・2回目接種で職域接種や大規模接種で接種を受けた人数（約 19 万人）の約 65%（約 12.6 万人）を計上。

単位：人

	合計	R3.12月	R4.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
職域接種・大規模接種見込者数	126,200	0	0	0	23,600	52,400	38,900	9,500	1,800

③接種対象者数等の更新

最新のVRS（国の接種記録システム）のデータ、及び上記①、②の変更等を踏まえ、接種対象者数全体を更新する。

		変更前（R3.10.21時点）		変更後（R3.12.13時点）	
		人数	割合	人数	割合
3回目接種対象者数（2回目接種完了人数）		665,000	100.0%	700,000	100.0%
ファイザーによる接種計画数		470,000	70.7%	415,300	59.3%
内 訳	医療従事者接種（病院（勤務先）での接種見込数）	21,100		24,000	
	巡回接種（高齢者・障害者施設）	16,100		16,100	
	個別接種	142,200		161,100	
	集団接種	290,600		214,100	
モデルナによる接種計画数		195,000	29.3%	284,700	40.7%
内 訳	職域接種、大規模接種	—		126,200	
	集団接種	195,000		158,500	

※変更後の接種計画全体は、別紙1のとおり

（3）その他（接種間隔の前倒しや小児接種への対応）

今般、国から示された3回目接種の前倒しの取扱い等を踏まえ、高齢者施設入所者・従事者以外の対象者についても、段階的に2回目接種からの間隔を短縮し、接種時期を前倒しすることを前提に、予約の混乱回避や接種会場・医療従事者等の確保なども考慮しながら、あらためて計画の見直しを行う。

また、国は、早ければ令和4年2月頃から小児（5～11歳）を対象とした接種を開始する可能性がある自治体に通知しており、引き続き、両医師会等との協議を含めて検討を進め、接種体制等の見通しが立った段階で接種計画に反映する。

5 新たな予約枠の設定

12月21日（火）から第2回目の3回目接種用接種券の発送（約15,000件）を行う等にあたり、新たな予約枠を設定する。

（1）予約枠を設定する集団接種会場・開設日

別紙2のとおり

（2）設定する予約枠数

約13,000枠（ほか、受付中の予約枠約8,000件あり<12月17日時点>）

※12月21日（火）から発送する接種券約15,000件の内、集団接種会場などで3回目接種を受ける一般の高齢者数は約2,000人程度と想定。このほか、3回目接種を集団接種会場で受ける医療従事者や、新たに1・2回目接種を受ける方等の人数を見込んでいる。

※交互接種に対応する予約システム改修のため、予約受付開始日時は使用するワクチ

ンの種類に応じて以下（3）のとおりとする（モデルナワクチン使用会場の予約受付開始については、システム改修の進捗によっては延期する場合もある）。

（3）予約受付開始日時

①ファイザー使用会場 6会場

令和3年12月20日（月）17時30分から

※予約枠設定のため、12月20日（月）15時から、該当の会場を予約システム上、一時的に非公開に設定する。

②モデルナ使用会場 1会場

令和3年12月27日（月）17時30分から【予定】

※予約枠設定のため、12月27日（月）15時から、該当の会場を予約システム上、一時的に非公開に設定する。

6 予約なし接種について（1・2回目接種のみ）

第6波やオミクロン株の懸念がある中、3回目接種の本格実施の前に、可能な限り1～2回目接種を進めることを目的に、区の集団接種会場で予約なしの接種を行う。

（1）実施会場（現在開設している2会場）

- ・区立保健医療福祉総合プラザ（うめとぴあ内）
- ・旧二子玉川仮設庁舎（A棟1階）

（2）実施期間（令和4年1月15日までの区の集団接種会場の開設日と同じ）

金曜日	令和3年12月17日	12月24日	令和4年1月7日	1月14日
土曜日	12月18日	12月25日	1月8日	1月15日

※受付時間は午前9:30～11:30、午後2:00～4:30

（3）実施人数

区立保健医療福祉総合プラザ（うめとぴあ内）	1日あたり40名まで
旧二子玉川仮設庁舎（A棟1階）	1日あたり30名まで

7 接種証明書のデジタル化等について

接種証明書は、令和3年7月26日より紙様式で発行してきた。国では12月20日より証明書のデジタル化と国内用の交付を開始することとし、区でも同様の対応をする。

（1）デジタル化の概要

スマートフォン上で専用アプリケーションからマイナンバーカードでの本人確認により電子申請を受け付け、スマートフォンに自動交付する。

①取得に必要なもの

- ・スマートフォン（iOS13.x以降、もしくはAndroid OS8.x以降）
- ・マイナンバーカード（券面事項入力補助用暗証番号が必要）
- ・旅券（海外用のみ）

②表示される情報

	海外及び国内用	国内用
人定事項	姓名（漢字・ローマ字併記） 生年月日、国籍・地域、旅券番号	姓名（漢字表記のみ） 生年月日
接種記録	接種年月日、ワクチンの種類、メーカー名、製品名、製造番号、接種国	
その他	証明書発行者（区市町村長）、日本国厚生労働大臣名、証明書 ID、 証明書発行年月日、二次元コードを記載	

(2) 発行数

- ①これまでの発行数 13,986 件（12月15日現在：紙様式・海外用のみ）
②今後の見通し 月 6,000 件程度（うち、デジタル分 2,400 件程度）

(3) 個人情報保護のための措置等

- ①情報入力をマイナンバーカードの IC チップ読み取りと暗証番号入力、旅券の機械読み取りに限定する。券面事項入力補助アプリケーションを使用し、マイナンバーカード内の情報を自動入力し、対象者以外の情報取得と不正な入力を避ける。
②専用アプリケーションでの申請のみとし、意図しない方法での個人情報の送信を避ける。
③専用アプリケーションと VRS の通信は暗号化を行う。
④国では電子交付機能の受託者について特定個人情報を取り扱う事務の再委託をしない。
⑤電子交付にあたり、新たな特定個人情報の取り扱いが生じるため、PIA（特定個人情報保護評価書）の見直しを行う。見直しにあたって、特定個人情報保護評価に関する規則第9条第2項の規定（緊急時の事後評価）により事後評価を行う。

(4) 紙様式の交付について

マイナンバーカードやスマートフォンを保有していない方、VRS データが未入力の方等を対象に紙様式も引き続き交付する。デジタルと同様に海外用、国内用の様式を設ける。

(5) ワクチン・検査パッケージとの関連

国が緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等での行動制限の緩和を目的に「ワクチン・検査パッケージ」を設け、ワクチン接種歴の確認に、接種証明書のほか接種済証・接種記録書、海外での接種記録等についても使用可としている。

(6) スケジュール (予定)

令和3年12月20日	接種証明書の電子申請・交付開始、新たな紙様式の交付開始
12月27日～ 4年1月25日	PIA見直し区民意見募集 (HP掲載) 30日間
4年1月1日	区のおしらせ掲載 (デジタル申請の受付と区民意見募集の実施)
1月下旬	マイナンバー制度セキュリティ会議に諮問
2月4日	情報公開・個人情報保護審議会に諮問

【参考：接種証明書 (電子版) 画面イメージ】



8 医療従事者の3回目接種

区内の各病院においては、すでに12月から医療従事者等への3回目接種を開始している。

区内の医師会、歯科医師会、薬剤師会に所属する医療従事者等への3回目接種は、令和4年1月20日から2月末までの間に「区立保健医療福祉総合プラザ（うめとびあ内）」と「旧二子玉川仮設庁舎A棟1階」の2会場で、特定の日時に実施する。

9 接種券の発送スケジュール (予定)

以下のとおり、3回目用の接種券を送付する。ただし、今般、国から示された3回目接種の前倒しの取扱い等を踏まえ、発送スケジュールは見直しを行う場合がある。

送付回	到着開始日 (予定) ※1	対象者 (以下の期間に2回目接種を受けた方)	送付件数※2
第2回	12月21日 (火)	令和3年5月1日～5月31日	約15,000件
第3回	1月17日 (月)	同6月1日～6月16日	約23,000件
第4回	1月24日 (月)	同6月17日～6月23日	約23,000件
第5回	1月31日 (月)	同6月24日～6月30日	約24,000件

第6回目以降も、毎週発送予定 (詳細の日程はあらためて報告する)。

※1 郵便局の配送の関係上、到着までには3営業日程度かかる場合がある。

※2 VRSへの入力状況や転出等により、実際の件数とは差異が生じる。

※3 第1回は11月24日に発送済み (約6,500件)

10 今後のスケジュール（予定）

- 12月20日15時～ 予約システム上、区の集団接種会場（ファイザー6会場）を一時非公開（予約枠設定作業）
- 17時30分～ 新たな予約枠の受付開始（ファイザー6会場）
- 12月20日～ 接種証明書電子交付開始
- 12月21日～ 3回目用接種券の発送開始（第2回目。令和3年5月1日～31日に2回目接種完了した方。約15,000件）
- 12月23、25日 特別養護老人ホームの入所者及び従事者の前倒し接種の実施
- 12月27日15時～ 予約システム上、区の集団接種会場（モデルナ1会場）を一時非公開（予約枠設定作業）
- 17時30分～ 新たな予約枠の受付開始（モデルナ1会場）
- 1月1日 区のおしらせ1月1日号（区の集団接種会場一覧ほか）
- 1月17日 3回目用接種券の発送開始（第3回目。令和3年6月1日～16日に2回目接種完了した方。約23,000件）
- 以降、順次、3回目用接種券の発送

※参考 国資料「追加（3回目）接種に使用するワクチンについてのお知らせ」（別紙3のとおり）

3回目接種 接種計画（令和3年12月13日時点の変更計画）

以下の接種計画は、現在、国から示されている情報を元にしたものであり、今後、国から新たな情報等が示された場合や、VRSへの登録により数が大幅に変動した場合は、適宜、必要な修正を行う。

なお、アストラゼネカ社ワクチンの接種者数は、現時点で僅少であるため、計画には含めない。

※前回の計画から変更した箇所（数字は除く）を下線太字で表示

■ 3回目接種対象者数（2回目接種完了人数）		2回目接種完了月								
接種対象者	合計	R3.3~4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
3回目接種対象者数（2回目接種完了人数）	700,000人	7,000人	15,700人	65,500人	149,800人	200,000人	186,400人	59,400人	16,200人	
内 訳	ファイザーによる被接種者数	500,000人	7,000人	15,700人	63,700人	101,900人	117,000人	133,200人	49,400人	12,100人
	医療従事者	29,800人	7,000人	12,000人	8,900人	1,900人	0人	0人	0人	0人
	高齢者・障害者施設の入所者・従事者	16,100人	0人	1,100人	6,500人	6,700人	1,700人	100人	0人	0人
	一般区民	454,100人	0人	2,600人	48,300人	93,300人	115,300人	133,100人	49,400人	12,100人
	モデルナによる被接種者数	200,000人	0人	0人	1,800人	47,900人	83,000人	53,200人	10,000人	4,100人

■ 3回目接種計画数（ファイザー、モデルナの合計）		3回目接種実施月								
3回目接種計画数	合計	R3.12月	R4.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
3回目接種計画数（ファイザー、モデルナの合計）	700,000人	7,000人	14,000人	68,400人	148,100人	200,100人	186,500人	59,500人	16,400人	
内 訳	ファイザーによる接種計画数	415,300人	7,000人	14,000人	60,400人	89,000人	102,000人	100,900人	30,000人	12,000人
	医療従事者接種（病院（勤務先）での接種見込数）	24,000人	5,600人	9,600人	7,200人	1,600人	0人	0人	0人	0人
	巡回接種（高齢者・障害者施設）	16,100人	主な接種時期 →							
	個別接種	161,100人	0人	800人	15,700人	40,000人	42,000人	42,000人	10,600人	10,000人
	集団接種	214,100人	1,400人	2,500人	31,000人	40,700人	58,300人	58,800人	19,400人	2,000人
	集団接種会場数		2会場	2会場	<u>2⇒6会場</u>	<u>7会場</u>	<u>7会場</u>	<u>7会場</u>	6月以降の接種会場は、接種の進捗状況等を踏まえ、あらためて判断する。	
	世田谷文化生活情報センター				<u>2/7週～</u>	○	○	○		
	保健医療福祉総合プラザ（うめとびあ内）		○	○	○	○	○	○		
	北沢タウンホール				<u>2/7週～</u>	○	○	○		
	旧二子玉川仮設庁舎（A棟1階）		○	○	○	○	○	○		
玉川区民会館集会室					<u>3/14週～</u>	○	○			
砧総合支所（砧区民会館・区民集会所）				2/14週～	○	○	○			
烏山区民センター（烏山区民会館）				2/14週～	○	○	○			
モデルナによる接種計画数	284,700人	0人	0人	8,000人	59,100人	98,100人	85,600人	29,500人	4,400人	
内 訳	職域接種・大規模接種	126,200人	0人	0人	0人	23,600人	52,400人	38,900人	9,500人	1,800人
	集団接種	158,500人	0人	0人	8,000人	35,500人	45,700人	46,700人	20,000人	2,600人
	集団接種会場数		—	—	<u>5会場</u>	<u>5⇒6会場</u>	<u>6会場</u>	<u>6会場</u>	6月以降の接種会場は、接種の進捗状況等を踏まえ、あらためて判断する。	
	宮坂区民センター				2/28週～	○	○	○		
	<u>弦巻区民センター</u>				2/14週～	○	○	○		
	代田区民センター				2/28週～	○	○	○		
	旧二子玉川仮設庁舎（B棟） <u>※2/1から開設予定</u>			<u>1/31週～</u>	○	○	○	○		
	区立大蔵第二運動場（体育館）					3/14週～	○	○		
粕谷区民センター				2/28週～	○	○	○			

主な接種時期									
医療従事者	→								
高齢者・障害者施設入所者	→								
高齢者（一般）	→								
基礎疾患保有者、高齢者施設等従事者、60~64歳	→								
59歳以下	→								

追加（3回目）接種に使用するワクチン についてのお知らせ



接種費用
無料
(全額公費)

武田/モデルナ社のワクチンも 3回目の接種に使用できるようになりました

◎ **接種の対象** 2回目のワクチン接種を終了した18歳以上の方

◎ **使用するワクチン**

1・2回目に接種したワクチンの種類に関わらず、ファイザー社または武田/モデルナ社のワクチンを使用します。ファイザー社は1・2回目の接種量と同量ですが、武田/モデルナ社は半量になります。

◎ **3回目の接種の安全性と効果**

安全性

ファイザー社及び武田/モデルナ社の薬事承認において、3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目の接種後のものと比べると、どちらのワクチンにおいても、一部の症状の出現率に差があるものの、おおむね1・2回目と同様の症状が見られました。

発現割合	ファイザー社 (2回目→3回目接種後の症状)	武田/モデルナ社 (2回目→3回目接種後の症状)
50%以上	疼痛 (78.3→83.0%)、疲労 (59.4→63.7%)	疼痛 (88.3→83.8%)、疲労 (65.4→58.7%) 頭痛 (58.8→55.1%)
10 - 50%	頭痛 (54.0→48.4%)、筋肉痛 (39.3→39.1%) 悪寒 (37.8→29.1%)、関節痛 (23.8→25.3%)	筋肉痛 (58.1→49.1%)、関節痛 (42.9→41.3%) 悪寒 (44.3→35.3%)、リンパ節症 (14.2→20.4%)
1 - 10%	38度以上の発熱 (16.4→8.7%) 腫脹 (6.8→8.0%)、発赤 (5.6→5.9%) リンパ節症 (※) (0.4→5.2%)	38度以上の発熱 (15.5→6.6%) 腫脹・硬結 (12.3→5.4%) 紅斑・発赤 (8.7→4.8%)

(注) 対象/人数: ファイザー2回目 16~55歳/2,682人、ファイザー3回目 18~55歳/289人、モデルナ2回目 18歳以上/14,691人、モデルナ3回目 18歳以上/167人

(注) 2回目接種と比べた3回目接種での発現割合: 5ポイント以上少ないもの、5ポイント以上多いもの。

(注) 武田/モデルナ社のワクチンは、1・2回目は100µg、3回目は50µg接種している。

(※) ファイザー社のワクチンのリンパ節症は、接種後1か月以内のデータを記載。

出典: 特例承認に係る報告書より

効果

3回目の接種をした人の方がしていない人よりも、新型コロナウイルスに感染する人や重症化する人が少ないと報告されています。

◎ **1・2回目と異なるワクチンを用いて3回目接種した場合の安全性と効果**

英国では、2回目接種から12週以上経過した後に、様々なワクチンを用いて3回目接種を行った場合の研究が行われ、その結果が報告されています。

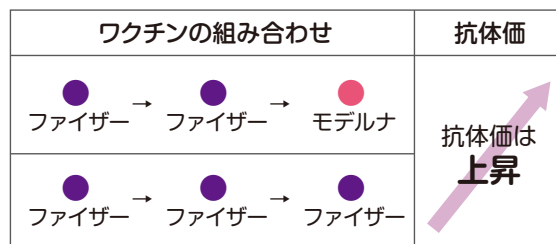
安全性

3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目と同じワクチンを接種しても、異なるワクチンを接種しても安全性の面で許容されること

効果

1・2回目接種でファイザー社ワクチンを受けた人が、3回目でファイザー社ワクチンを受けた場合と、武田/モデルナ社ワクチン (※) を受けた場合のいずれにおいても、抗体価が十分上昇すること

(※) 武田/モデルナ社ワクチンは、3回目は50µg接種することになっているが、本研究では100µg接種した結果が報告されている。



出典: Munro APS, et al. The Lancet. December 2021

よくあるご質問

Q.武田/モデルナ社のワクチンは副反応が強いと聞いていますが大丈夫ですか。

A.武田/モデルナ社のワクチンにおける3回目接種は、1・2回目接種で用いた量の半量となります。2回目接種後と比較して、発熱や疲労などの接種後の症状が少ないことが報告されています。

(注) 接種後の症状のうちリンパ節症は、2回目よりも3回目の方が多く見られます。 出典：特例承認に係る報告書より

Q.ファイザー社と武田/モデルナ社のワクチンの効果に差はありますか。

A.1・2回目の接種では、ファイザー社と武田/モデルナ社のいずれも、2回目接種から約半年後も高い重症化予防効果(※)が維持されています。

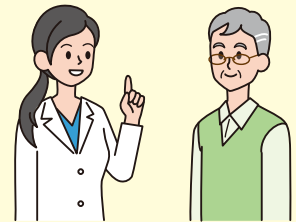
ファイザー社と武田/モデルナ社のワクチンの1・2回目接種の効果を実験期間比較した観察研究では、武田/モデルナ社のワクチンの方が、感染予防、発症予防、重症化予防(※)の効果有意に高かったと報告されています。

(※) 重症化予防には入院予防を含む

出典：Rosenberg ES, et al. medRxiv, 2021. / Self WH, et al. MMWR Morb Mortal Wkly Rep. 2021. / Dickerman BA, et al. NEJM. December 1, 2021.

Q.3回目接種はどのようにしたら受けられますか。

A.お住まいの市町村から3回目用の接種券等が送付されましたら、ワクチンを受けたい医療機関や会場をお探しのうえ、予約をお願いします。

**Q.1回目・2回目の接種をまだ受けていませんが、まだ受けられますか。**

A.受けられます。公費で受けられる期間は、現在のところ令和4年9月30日までです。この期間であれば、1・2回目接種も無料ですので、ご希望の方はお早めに受けてください。

◎ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です。

ワクチンを受ける際には、感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただいた上で、ご本人の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いいたします。受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

◎予防接種健康被害救済制度があります。

予防接種では健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。

申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

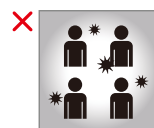
感染予防対策
を継続して
いただくよう
お願いします。



密集場所

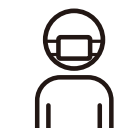


密接場面



密閉空間

「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避



マスクの着用



石けんによる
手洗い



手指消毒用アルコール
による消毒の励行

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」のページをご覧ください。

厚生 新型コロナ ワクチン 検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。